

ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2017年3月29日

「多賀城市 西部児童センター」

Happy Doll Project

多賀城市西部児童センターへ初めて訪問しました。幼児、児童と合わせて何と80名位の子供達が集まり、保護者もご参加してくださりました。

マスコットを作るのが初めての皆さま。マスコットの作り方の説明を真剣に聞いてくださり、見本用のマスコットやたくさんの布、多種類のパーツを初めて見る人が多く、興味津々に眺めていました。「さあ作り始めましょう！」と始めると、早速布と型紙選びに入りました。特に女の子は、ハートとうさぎと猫が大人気で、男の子は、星と丸が大人気！

型紙の中に含まれていなかったピカチュウ、恐竜、漫画にあるキャラクター等、好きな形を自分で作る子供もいました。初めはどうしたらいいのか分からなく困っている様子もありましたが、マスコットの作り方をコツを掴んでくると、次は2個、3個...と休む時間もなく夢中に作っていました。最後の仕上げに飾りつけ用のパーツ類を「可愛い〜!」「リボンはどれにつけたらいいかな?」「ひげはどの色がいいかな?」等、悩みながら一生懸命選ぶ姿がとても可愛らしかったです。

最初は困惑し遠慮しがちな男の子に、好きな動物とキャラクターは何かな?と聞いてみると恐竜と返答。恐竜を作ってみない?の問いに「作ってみる!」と挑戦。絵本に載せてある恐竜を見ながら一生懸命に作り、特徴的な恐竜が誕生しました。

「友達とお揃いに作ってみたの」と笑顔で語る女の子は、耳にリボンが付けてあるとても可愛いウサギのマスコット。「星が出来たよ!」と喜びながら作品を見せてくれる男の子もいたり、いっぱい作るうちにレベルアップしていき、こだわりやアイデアが広がり、オリジナルな作品がたくさん誕生しました。初めて作ったとは思えないほど上出来で、子供達の発想力と創造力に大拍手です!!家に帰ったら家族に作品をお披露目し、楽しい会話が弾んでいたら良いですね。子供達の素敵な作品をご覧ください。

皆と合わせて約90名位のご参加者でとても賑やかで、有意義なプログラムとなりました。子供達にとって春休みの楽しい思い出が出来たと感じてくださるなら嬉しく思います。「楽しかった!また来てね〜!」と玄関まで見送ってくださり、笑顔が素敵な子供達とまたご一緒に作る日をとても楽しみにしています。





